

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1473200457	事業の開始年月日	平成13年7月1日	
		指定年月日	平成20年7月1日	
法人名	有限会社 横浜ソフトケアサービスセンター			
事業所名	フレンジィ本宿			
所在地	(241-0023) 横浜市旭区本宿町18-14			
サービス種別 定員等	小規模多機能型居宅介護	登録定員	名	
		通い定員	名	
定員等	☑ 認知症対応型共同生活介護	宿泊定員	名	
		定員計	9名	
		ユニット数	1ユニット	
自己評価作成日	H23年12月25日	評価結果 市町村受理日	平成24年5月7日	

事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先	
----------	--

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

日常生活の中で出来る事の手伝いをしたり、出来ない方の分をお願いしたり、利用者同士助け合って生活をしています。毎日トランプをして、楽しみながら頭の体操をしています。利用者の状況を見ながら、年に1度位は日帰り旅行を実施しています。目の前に小学校のグラウンドが見えるので、子供の声が賑やかに聞こえてきます。2階建てのホームなので、階段の上り下りを日常的に行っています。食事の前には、嚙下体操を兼て皆様の良く知っている歌を唄っています。
--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会		
所在地	横浜市本町2丁目10番地 横浜大栄ビル8階		
訪問調査日	平成24年2月9日	評価機関 評価決定日	平成24年4月23日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>【事業所の概要】 平成13年に開設されたこの事業所は、相鉄線鶴ヶ峰駅から徒歩15分ほどの閑静な住宅街に立地し、間近に小学校がある。1ユニット9人のグループホームであるが、隣に同法人の運営するデイサービスがある。</p> <p>【自立を目指した生活の支援】 事業の目的は「自立支援」であるという管理者のもと、笑い声の絶えないグループホームをめざし支援を行っている。毎食事前に歌う歌の選択も利用者が行い、食器の下膳や戸棚への収納まで利用者自身が行っている。介護計画書も職員や家族、利用者にも自立支援の目的が分かるように、やさしくわかりやすい言葉で具体的に書かれている。バス旅行も入居者が一番行きたいという富士山を選んだ。</p> <p>【事故防止に向けた支援】 日中はほとんどの利用者が居間に集まり、トランプや体操、おしゃべりをしたり、テレビを見たりしている。職員も利用者がどこにいるか常に気にかけるようにしている。開設10年にも関わらず車椅子を使用する人がほとんどおらず、エレベーターもあるが使用していない。いたるところに手すりがあり、階段にも両サイドに手すりがある。階段を使うせいも、利用者の足腰は強い。転倒事故もほとんどないのが、職員の自慢である。</p>

【地域密着型サービスの外部評価項目の構成】

評価項目の領域	自己評価項目	外部評価項目
理念に基づく運営	1 ~ 14	1 ~ 7
安心と信頼に向けた関係づくりと支援	15 ~ 22	8
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	23 ~ 35	9 ~ 13
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	36 ~ 55	14 ~ 20
アウトカム項目	56 ~ 68	

事業所名	フレندي本宿
ユニット名	フレندي本宿

アウトカム項目			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25)		1, ほぼ全ての利用者の
			2, 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)		1, 毎日ある
			2, 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37)		1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている。 (参考項目：30,31)		1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目：28)		1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19)		1, ほぼ全ての家族と
			2, 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9,10,19)		1, ほぼ毎日のように
			2, 数日に1回程度ある
			3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1, 大いに増えている
			2, 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11,12)		1, ほぼ全ての職員が
			2, 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1, ほぼ全ての家族等が
			2, 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

自己評価	外部評価	項 目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
理念に基づく運営					
1	1	理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	明るいつロア作りを目指し職員各々が自分に出来る事から取り組んでいる。	法人としてのフレンジィ10か条のほかに、平易な言葉で「明るいつロアを目指しましょう」というグループホーム独自の理念を昨年12月に作った。居間に掲示し、職員は具体的な目標を決め、歌うことを取り入れるなどして実践している。	
2	2	事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会の催しになるべく参加するように心がけ、ホームで避難訓練等を行う時は近隣住民に参加を呼び掛けている。	「本宿東部自治会」に加入し、自治会からは自治会便りや広報誌の配布がある。今年度は雨のため中止になったが、盆踊りやどんと焼き等の行事や、町内会の防災訓練に参加している。3月の避難訓練の際に近所にチラシを作り、挨拶して回った結果10人近くの住民の参加があった。	隣接した小学校や地域のボランティアの力を借りながら活動をしていくことが望まれます。地域密着の意味と事業所の存在意義を考えながら、より地域に根付いた活動を期待します。
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	運営推進会議等を通じて認知症やグループホームの役割を理解して頂けるように努めている。		
4	3	運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議を行うことにより身近な近隣住民の意見を聞くことができ、サービスに反映させることができている。	23年度は隔月で6回開催した。毎回自治会、老人会、民生委員、家族が参加しているほか、交代で区の職員か地域包括支援センターの職員の参加がある。事業の報告のほか、防災訓練や利用者の生活について活発な意見が出ている。	
5	4	市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	運営推進会議への出席や相談をしてより良いホーム作りに取り組んでいる。	運営推進会議に出席を依頼し、会議の後は議事録を直接届け、会議のあり方や進め方を相談している。また生活保護を受けている利用者が多く、物品購入の取り扱いなどについて常に担当者に相談をし、連携を図っている。避難訓練時には消防署からアドバイスを受けている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>玄関のカギは開錠している。身体拘束をしないケアに取り組み実施している。</p>	<p>「身体拘束ゼロのてびき」を使い職員は徹底して身体拘束をしないケアに取り組んでいる。相手の受け取り方でも身体拘束につながる言葉かけがあることを管理者は承知し、職員に伝えている。玄関の施錠はしていない。外に出たがる利用者の所在確認を徹底しようとして「　　さんはどこ?」と注意喚起の張り紙が居間や台所に張ってある。</p>	
7		<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>ホーム会議で虐待についての研修を行っている。</p>		
8		<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p>研修に参加したりホーム会議で取り上げたり学ぶ機会を作り必要性を話し合い・相談し活用できるよう支援している。</p>		
9		<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>利用者・家族の不安や疑問に対して十分説明を行い、理解・納得をして頂けるように努力している。</p>		
10	6	<p>運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>利用者・家族の意見や要望を聞くように努め、月に1度介護相談員の訪問をお願いしている。</p>	<p>家族には運営推進会議や面会時、介護計画更新の際に必ず話を聞くようにしている。最近介護相談員に訪問してもらい、利用者から多角的にヒアリングすることを心がけている。居室担当から意見を聞くこともある。</p>	

自己評価	外部評価	項 目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎月ホーム会議を開き職員からの意見を聞く機会を作り反映させるように努めている。	朝の申し送りのほか、毎月ホーム会議を開催し、カンファレンス、研修のほか運営に関して職員の意見や提案を受けている。議事録を回覧し、参加または不参加に関わらず職員は確認印を押し、情報共有を図っている。	
12		就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	各自が向上心を持って働けるように職場環境等、改善に努めている。		
13		職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内外の研修を受ける機会を提供し確保に努めている。		
14		同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている	神奈川県や横浜市のグループホーム連絡会等に参加し勉強会や交換研修等を利用してサービスの質の向上に取り組んでいる。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	本人の要望や好きな事等をよく聞き必要なサービスを提供することにより信頼関係を築いていくように努めている。		

自己評価	外部評価	項 目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	家族の要望や不安をよく聞き良い関係づくりに努めている。		
17		初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	どのようなサービスを提供する事が一番良いか、ご本人・ご家族と共に考え話し合い、ほかのサービスも含めた対応に努めている。		
18		本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	お互いに声を掛けあい日常生活の全てに参加する事により共同生活を送る者同士の関係を築いている。		
19		本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	可能な限り面会を促し、訪問時にもご本人とだけでなく職員からも最近の様子を聞いて頂き共に考え支えていく関係を築くように努めている。		
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	馴染みの人や場所との関係をずっと続けて行かれるような支援に努めている。	独居だった利用者が多く、情報が少ない中で馴染みの関係を模索している。昨年10月に富士山を見に河口湖までバス旅行に行った際には、利用者が懐かしいと喜んでくれた。ガイドブックや本などで馴染みの場所を利用者と一緒に探している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者の状態等により席や誘導場所を変更して利用者同士が良い関係で関わり合えるよう支援に努めている。		
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	契約終了後も必要に応じて本人・家族をフォローするように努めている。		
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	本人の好きな事や楽しみを把握し本人に確認し希望や意向を踏まえ本人本位に検討している。困難な場合も何が本人に一番良いかを検討している。	プラン変更の際に本人から「何がしたいか」を聞いている。ステーキや刺身を食べたいとかビールを飲みたいという希望があり、外食や嗜好品としてノンアルコールビールの購入につなげている。今後、介護相談員を通じて情報を収集していく意向である。	
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	機会あるごとに話を聞き把握に努めている。		
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	生活を共にする事により1日の過ごし方や心身状態の変化が観察でき、出来る事出来ない事が把握できている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>本人がより良く暮らす為の介護計画を本人・家族・関係者等と話し合い作成している。</p>	<p>毎月のモニタリングをもとに3か月～6か月ごとに目標を更新している。随時のプラン変更も行っている。居室担当の職員を中心に家族や本人の意向を確認し、ホーム会議でカンファレンスを行っている。原案をもとに家族に連絡し、来所時に意見交換している。</p>	
27		<p>個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>日々の生活の様子を記録し、サービスに対する評価も日々の記録の中で行っているため、職員間での共有は出来、見直しにもつながっている。</p>		
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>ホームで出来る事は柔軟に対応している。すぐには無理でも計画を立て行えるよう努めている。</p>		
29		<p>地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>安全で豊かな暮らしを楽しんで頂けるように、本人の心身の力を把握し支援している。</p>		
30	11	<p>かかりつけ医の受診診断</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>かかりつけ医との関係は良好に築けていて医療も適切に受けられるように支援している。</p>	<p>精神科や眼科、皮膚科等の診察には職員が付き添っている。その後は家族や担当の市職員にすぐに連絡を取っている。提携の歯科医がいるが、現在は毎週歯科衛生士が口腔ケア指導に来ている。内科の往診が隔週にあり、全員を診察して薬を処方しているが、往診記録は残していない。また、夜間や緊急時に連携する体制が十分に整っていない。</p>	<p>医療機関との連携を密にし、関係者間で医療情報を共有することが望めます。また、夜間や急変時にかかりつけ医との連携が強化されるように働きかけることを期待します。</p>

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>情報や気づき等は常に看護師に伝え相談を行ない、適切な受診を受けられるように支援している。</p>		
32		<p>入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>病院関係者との関係づくりを行い入退院がスムーズに本人にとって良い方法で行えるよう努めている。</p>		
33	12	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>変化があった時は利用者の状況を、家族や関係者等に連絡しその都度相談し進めている。ホームで出来る事の説明も方針の共有もチームでの支援に努めている。</p>	<p>法人の方針でターミナルケアは行わないことを決定している。きざみ食までは、医師との連携で対応する方針である。入居時には終末期対応の方針を確認していないが、変化があったときはご家族と相談し、可能な限り支援している。</p>	
34		<p>急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>ホーム内の研修会で心肺蘇生法の講習を受けている。</p>		
35	13	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>年2回の避難訓練と年1回の夜間想定避難訓練を行っている。近隣住民にお知らせを配布し協力をお願いしている。</p>	<p>3月は夜間想定避難訓練を行い、近隣にチラシを配り10名ほどの住民の参加があった。8月は消防設備の点検日に消火器を使う防災訓練を行った。備蓄や備品は今のところ揃えていない。</p>	<p>災害のリスクを考え、今後は3日分程度の水や食料などの備蓄や防災備品をそろえることを期待します。</p>

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	一人ひとりの人格を尊重しプライドを傷つけないように性格を考慮し声掛けを行いプライバシーを確保するよう心掛けている。	一人ひとりの人格を尊重し、冗談が通じる人には明るく、プライドのある人には耳元で小声で、納得しない人には十分説明するなど、その人その人にあった声掛けをしている。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	常に自己決定をして頂けるような声掛けを心がけている。		
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	無理強いをするのではなく本人の気分や希望に沿って行動できるように支援している。		
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	その人らしいオシャレや髪形が出来るように支援している。		
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	準備で野菜の皮むきを女性に大根おろしを男性利用者をお願いし、食事は同じテーブルを囲み食べ、自分の使った食器は自分で下げ、食器拭きと棚への収納を利用者をお願いしている。	食材の配膳業者を利用している。献立は、業者の管理栄養士が考えた簡単な手順書入りのものを使っている。献立表をもとに、前日に食材を運んでくる。食べやすいように食事の形状や食器を工夫している。職員は利用者と共に同じメニューを同じテーブルで食べている。利用者は下膳や食器拭きを手伝っている。おやつを手作りにすることが多く、誕生会や外食等も行っている。	

自己評価	外部評価	項 目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>その人に合わせた量やバランスを考慮し毎食全部食べて頂ける様に工夫している。食事形態はその人の食べ方により一口大・キザミと食べやすい形態にて提供している。</p>		
42		<p>口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	<p>毎食後の歯磨きを実施し、月に4回の歯科衛生士による口腔清掃も行なっている。</p>		
43	16	<p>排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	<p>排泄パターンを考慮し1時間毎や2時間～4時間程時間を開けたりと個々に対応している。</p>	<p>食事量、水分量、尿、便などは細かく記録し、下剤や薬の服用もわかるようにチェック表をつけ、声掛け誘導を頻繁に行っている。3人の利用者がリハビリパンツの利用から布パンツに移行することができた。</p>	
44		<p>便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p>	<p>毎朝冷たい麦茶を1杯全員に飲んで頂き腸の働きを良くして便秘予防に努めている。その他個々に冷たい牛乳野菜ジュース等の提供も行っている。</p>		
45	17	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている</p>	<p>曜日や時間を決めず少なくとも週に2回程度入浴できるように声掛けを行い入浴して頂いている。入浴スタイルもその人らしく楽しんで入れるように順番等考慮している。</p>	<p>入浴は毎日行うが、少なくとも週に2回程度入ってもらえるよう声掛けを行っている。入浴を好まない人には、時間を空けたり翌日に声掛けしたり工夫をしている。入浴剤を入れたり、しょうぶ湯やゆず湯などの行事湯も行っている。</p>	

自己評価	外部評価	項 目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している</p>	<p>状況によってソファに移って頂いたり休息しやすい場所の提供をしている。</p>		
47		<p>服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>薬の説明書は職員の解る場所に保管してありいつでも確認が出来るようになっている。薬の変更があった場合は職員全員に申し送り、しばらくの間様子観察を行っている。</p>		
48		<p>役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>日常生活の中で出来る事はほとんど手伝って頂き役割が出来ている。ジュースが好きな方、毎日トランプする方等楽しく過ごしている。</p>		
49	18	<p>日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している</p>	<p>必要に応じて服を買いに行ったり、布団を買いに行ったりと買い物は本人と一緒に外出する。昼食やおやつを食べに外出に行くこともある。</p>	<p>買い物や職員の外出時に、利用者と一緒にドライブに出かけたりする。お花見ドライブや外食も行っているが、職員の手が足りず日常的な散歩が難しい。旅行会社に依頼し、河口湖までバスで富士山を見に行った。年に2回程度はバス旅行を計画したいと考えている。</p>	
50		<p>お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>入居時より少額のお金をご自分で管理している方もいて、必要があればいつでも使えるお金がある事はその都度伝えている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	入居者や家族の要望により行えるよう支援している。		
52	19	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	明るい雰囲気になるように心掛けて利用者の作品等を展示してある。	1階が居間・台所・風呂と共用部分で、2階は個室となっている。廊下階段に手すりがついており、エレベーターもあるがほとんどの利用者が階段を使っている。玄関、階段には透明のビニールクロスを使い冷気が逃げないように工夫している。居間には歌詞カードが大きな字で書かれており、食事の前に皆で歌を歌っている。	
53		共用空間における一人ひとりの居場 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	1階のソファは気の合った利用者同士が並んで座れるように2階のソファは静かなところで一人になりたい時等座っています。		
54	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	使い慣れた家具や道具を持ち込んで頂き心地よく過ごせるように工夫している。	個室には家具の持ち込みは少ない。ベットや小さな鏡台、回転いす、ワゴンなどの持ち込みが確認できた。壁には好きなカレンダーや写真が飾られていた。必要なときに使えるように、編み物の道具や大工道具などの持ち物を預かっている。	
55		一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	フロア内で手引き歩行の利用者でも一人で階段を上り下り出来るように両側に手すりが設置してあり安全に1階2階を移動できている。		

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策で、食料等の備蓄を準備している事、小学校が近くにあるが避難をする場合人が入りきれないとの話しも聞いている。その他にも食料備蓄は必要と思う	備蓄や備品も準備に災害に備える。	会社側も考えているとの事にて協力して実施したい	8ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。